

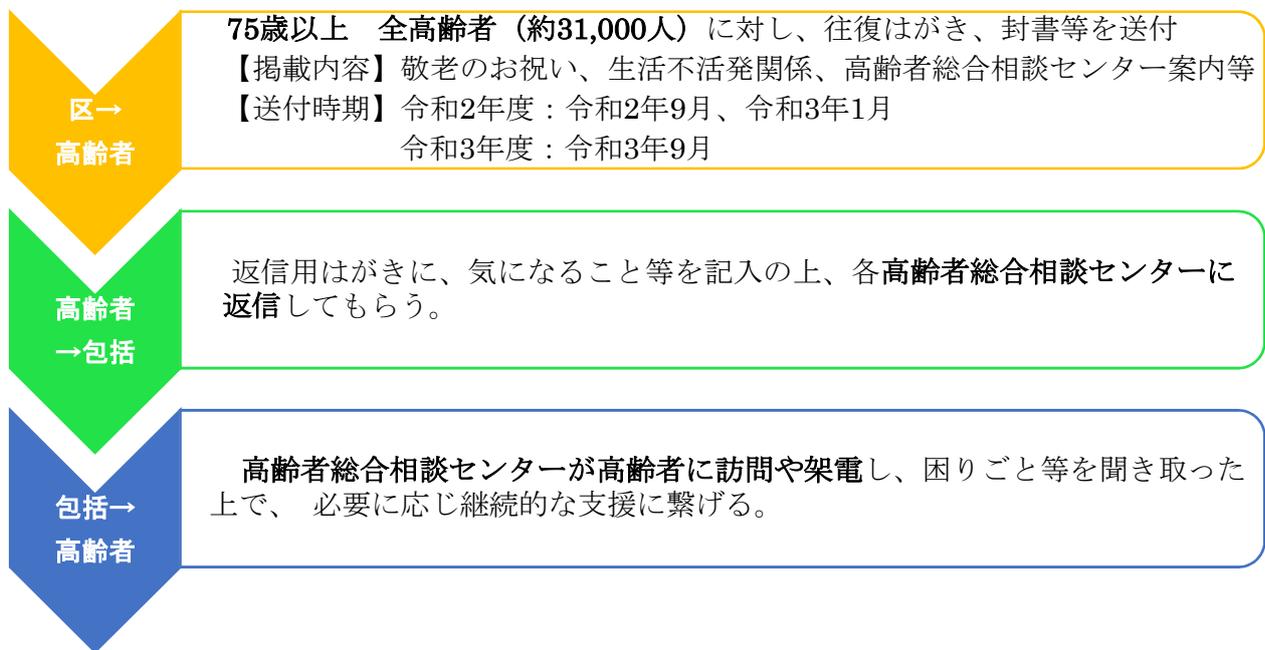
## ウィズコロナにおける高齢者への呼びかけ事業及び高齢者実態調査の実施について

### 1 目的

新型コロナウイルス感染症の影響により、高齢者の社会参加が減少し、生活不活発による健康への影響が危惧されている。また、他者との関わりや相談をする機会が減少しているため、高齢者の困りごとを積極的に把握し、日常生活上のアドバイスや相談支援に繋げていく必要がある。

こうしたことから、令和2年度、3年度の2年度に渡って75歳以上となる高齢者を対象に呼びかけ事業を実施し、感染症予防等の普及啓発を行うとともに高齢者総合相談センターへの相談支援に繋げ、高齢者の不安解消と健康維持の促進を図った。

### 2 実施内容

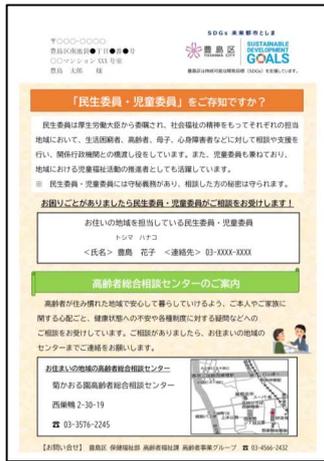
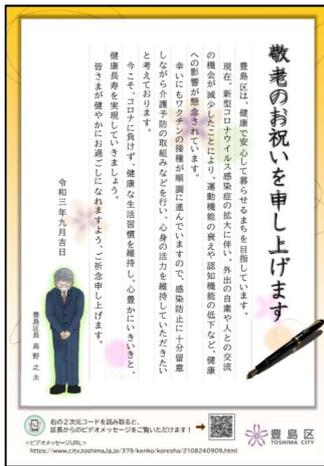


### 3 送付物



<令和2年9月 往復はがき>

<令和3年1月 往復はがき>



<令和3年9月発送 封書>

4 実施結果

<令和2年度実績>

	9月発送分		1月発送分	
	件数	割合	件数	割合
送付対象者	30,696名		30,029名	
回答数	4,604名	15.0%	3,177名	10.5%
相談あり	1,255名	4.1%	495名	1.6%
相談なし	3,349名	10.9%	2,682名	8.9%

※実績には3年度の返信(回答数+8、相談有+2、相談無+6)を含む。

<令和3年度実績>

(令和4年1月31日時点)

	呼びかけ事業		高齢者実態調査	
	発送件数	割合	件数	割合
送付対象者	23,365名		7,591名	
回答数	540名	2.3%	5,674名	74.7%
相談支援件数	161件	0.7%	581名	7.7%

※回答の内、相談に至らなかったものは、お礼や現状報告等

5 取組による効果

- ・自身の健康状態に不安がある方、**介護サービス等の存在を知らず困っている方**などを必要な支援につないだ。
- ・対象者を一人暮らしに限らなかったため、**高齢者のみ世帯以外で複合的な課題(8050問題等)を抱えている世帯**を支援につなぐことができた。
- ・「気にしてくれてありがとう」といった感謝の言葉や、「地域包括支援センターを知らなかったが、困ったときには相談に行きます」等の返信  
→**在宅生活での孤独感や不安感の解消**にも効果
- ・令和2年度実施時には相談するほどでもないと思っていた方が令和3年度に相談され、支援につながった。  
→**事業の継続実施**による効果